



家庭で「学校生活」は再現されていますか？

学校で、普段先生方は、その時間の**目標達成**を意識し、それを目指し、授業の**方法**を決定しています。

今、皆さんは「先生方」がいない状態で学習しているわけですが

同様に「**目標**」と「その**達成のための方法**」を意識し、取り組むことが大切です。

先生方からのコメントを参考に、より効果的な学習を目指しましょう！

いかに効果を上げるかが、みなさんのパフォーマンスです！



国語

現代文 「現代文NEWアプローチ1」

評論は本文を初見で読んだ時に、筆者の主張部分に線が引けるかどうかを確認しながら進めてください。そして設問によって、説明するのであれば問われている箇所を言い換えられるかどうか、理由を答えるのであれば本文に根拠とすべきところを見つけられるかどうか、確かめてください。解答ができたなら読み返してみて、文章としてねじれや矛盾がないか、その解答だけを読んででも内容がわかるように書けているか、見てみます。一通り解き終わって正解と説明を読みながら自己採点しますが、必要な要素が含まれているか厳しくチェックしましょう。また設問にはなくても、本文に出てきた漢字や語句について復習してください。漢字のテキストはp100～朝テストの範囲です。自分で毎日少しずつ進めてください。

古典 「新成古典」

古文も漢文も本文を読んで、訳しにくいと思ったところは印をつけて読むこと。何が分からなくて訳せないのか、はっきりさせましょう。助動詞・助詞の文法的意味と接続をしっかりと復習すること。現代語訳の設問は逐語訳が基本です。丁寧に自己採点してください。



漢文は範囲にありませんでしたが、16・17を追加します。句法は「新明説漢文」で確認しながら復習しましょう。

スタサポの解き直しはやりましたか。まだの人は必ずやり終えてください。



数学

この休校中に必ずサクシード完成ノートを終らせること。間違えたところは解答を写すのではなく、なぜ間違えたのかをじっくり考えよう。分からなければチャートなどを見て理解するまで考える。写すだけでは意味がありません。よく考えることが大事です。また、分からないところは必ずノートに記録しておく。休校明けに質問する。疑問点を解決できるように準備しておこう。

検温表
学習記録表
質問カード

は毎日記入！！



休業課題はこう取り組もう！

チャートの自学ノートは各自進めておくこと。きちんと取り組む事で力が伸びます。これも解答を写すだけでは意味がないので考えて取り組むこと。

スタサポも受けっぱなしにせず、復習した生徒はもう一度取り組んでみる。まだ復習していない生徒は必ず復習を。

この期間に数学IAの復習もしてみましよう。IAが基礎基本です。苦手な分野を今のうちに解消しておこう。

もちろん解決できない疑問点はノートに記録し、準備しておこう。

「ねらい」から「方法」へ



理科

【物理選択者】

○物理基礎の教科書を見ながら、プリントに取り組んで下さい。また、先週の範囲も継続してください。
5/7(木)の登校日に両方提出です。

【文系化学基礎】

今回の授業時に提出してください。

【化学】

○化学基礎の教科書を見ながらプリントに取り組んで下さい。朝テストで予定していた元素記号については休業明けに実施します。必ず覚えてきてください。

【生物】

○生物基礎の内容のプリントを課題として送付します。問題紙に答えを直接記入し、解答を参照して自己採点して下さい(5/7(木)の登校日に提出)。



地歴公民

日本史も世界史も地理もまだ授業が進んでおらず、勉強ができない状況だと思います。とりあえずは進んだ範囲だけでも問題集を解いたり、資料集を読んだりして下さい。

予習も進めてほしいのですが、教科書を持って帰っていない生徒も多いかと思います。そこで、NHKのオンライン教材を利用しましょう。「NHK高校講座」で検索すると、動画が見られます。日本史なら「平城京と天平文化」、地理なら「世界の地形を見てみよう(2)」までを、繰り返し眺めてみてください。世界史は、まだあまり公開されていないので、公開されている範囲を眺めましょう。

「何回も見て、セリフまで覚えちゃったよ」となれば、もはやその分野は完璧と言えるでしょう。ぜひ、そこまで達してください。時間はあるでしょ?

また、歴史に関しては、時代や地域を問わず、漫画でも小説でも映画でもゲームでもよいので、いろいろな作品に触れてください。そこから歴史の扉が開きます。地理の場合は地図帳を眺めてロマンに浸れるようになったら一人前ですね。

この時期をどう過ごすかで、君たちの人生が大きく変わります。ぜひ自覚をもって行動してください。



お互い
乗り切ろう!



英語

英語学習の方法はシンプルです。①理解する ②解く ③正解との違いを確認する ④音読する ⑤口で解く!

★22日までの課題(念のため掲載)

【課題1】システム英単語復習プリント3枚(4時間を想定)

☞ 高校1年生レベル。瞬間的に意味が出ているよう隙間時間を利用し暗記する。徹底的に音読を。

【課題2】クラウン教科書音読シート完成(2時間を想定)

☞ 速読練習の一環。わからない部分は調べる。この仕込み作業も大事

【課題3】ビンテージ学習プリント1枚(3時間を想定)

☞ 調べ学習。記入を終えたら単語同様、例文の音読をし、口で解けるまで繰り返す。

【課題4】構文150(pp. 86-105 【1】【2】) ノートに

☞ 演習。大切なのは模範解答と自分の答案の差を比較すること。終えたら例文の音読を。英作文は日本語を見て英語が言えるように。和訳は隙間時間を利用して口で解いていこう。

★22日以降の課題

【課題2のバージョンアップ】解説シートを見ながら、課題2の音読シートに①書き込み、②音読をする

【課題5】ビンテージ学習(後半)プリント1枚(2時間を想定) ☞ 課題3に同じ。典型的な問題ばかり。

自学でDual参考書の問題にもチャレンジすれば、似た問題で定着可能。

【課題6】システム英単語プリント(新規)(2週間分)

☞ 課題1と同じ学習法で。5年生のうちに1冊終える予定で取り組む。

【課題7】構文150(pp. 106-129 【1】【2】)。ノートに(7時間を想定)

☞ 英語学習(読解、作文、リスニング、会話)の基本は、単語というより、構文です。すらすら口で解けるまで繰り返す!

【課題8】長文演習プリント(2回分)

☞ 英語が苦手な人は調べ学習。一方、ある程度力がある人は演習で。大切なのはやはり、解答とのギャップを知り、音読し、口ですらすらとけること!

★英語は言語。五感を使って練習・学習しよう!

主体的に学習をすればするほど、疑問がわきでるものです。

『質問カード』をあわせて同封しましたので、1日、最低1つは質問を、まとめておきましょう。次回、登校時、提出し、以後、このカードの内容をふまえ、授業を行っていく予定です。

毎日、検温を。また、学校からのメールを、意識的に確認してください。